

# 「お互いさま」だより

発行責任者 理事長 恩田初男  
 〒374-0057  
 群馬県館林市北成島町1829-5  
 TEL. 0276(70)1326  
 FAX. 0276(70)1327  
 メール npootagaisama@rhythm.ocn.ne.jp  
 ホームページ http://www9.ocn.ne.jp/~otagai/

**理念** 「人とのつながりを大切にした福祉活動で、誰もが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指します。」

~~~~~ H25年度取り組みの重点 ~~~~~  
 ① グループホームでの共用型デイサービスの検討実施 ② 小規模多機能事業所の検討



平成二十七年四月からの介護保険制度改正では、要支援1と2の人は介護給付から市町村事業へ移ります。この改正で、近隣の人達に何らかの形で「福祉の担い手」となってもらおう事が期待されています。市町村で良い仕組みをつくる「あたたかな気配り」のある町に出来たらと思います。

恩田初男

## 理事長提言

### 隣近所の「あたたかな気配り社会」を今一度

平成十二年四月から「介護の社会化」を目指し介護保険がスタートしました。これによって、多くを家族が担ってきた介護の負担が訪問介護やデイサービスなど、さまざまな介護サービスを利用することで軽減されました。大変喜ばしい事と思います。

私は法人内でケアマネージャーとして活動しています。一人暮らしの方には食事の確保、病气やケガがないかの安否確認を中心に訪問介護、デイサービスに繋がっています。一人暮らしの方は介護サービスを利用する前に、親戚や知人、隣近所の方が心配されて訪ねて来たり、洗濯ものが出ているか、郵便物がたまっていないかと気を使っていることが多いものです。

しかし、介護サービスが開始されると「もう安心」、「私たちの役割は終わり」、「あまり口出しすると介護サービスの邪魔になる」と思っているか、今まで気づかってくれていた「あたたかな気配り」が無くなってしまふ事もあります。その人が今まで培ってきた知人や隣近所のお付き合いが、介護サービス利用によって遠のいてしまふ結果となってしまいます。



### 支え合い活動

平成十三年のサービス開始以来、料金を据え置いてまいりましたが、いよいよ料金を改定させて頂く予定でおります。遺憾ではございますが、今後とも安定したサービスの提供を維持するため何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。詳細につきましては、後日ご通知させていただきます。実施時期は六月以降を予定しております。

三月十九日、正会員・協力会員の交流と懇談会を、お隣りの「つつじ館」で行いました。皆さんと美味しいランチを頂きながら、日頃の活動の情報交換に花が咲きました。事務局より、今後の料金改定(案)に関しての説明があり、会員の皆さんよりご意見を頂戴しました。

74-8286

### 訪・問・介・護

新しいヘルパーさんのご紹介です



田口雪江さん 江渡幸子さん 猪山富士江さん

利用者さんの増加に伴いヘルパーを増員しました。田口さんと江渡さんは、当法人の「初任者研修講座」の修了生です。慣れるまでは決まった利用者を担当してもらっています。現在9名のヘルパーが、フル活動で高齢者の在宅生活の支援を行っています。♡笑顔のサービスを心掛けて♡

### 初任者研修

平成二十六年一月十日から三月二十五日の間、介護職員養成講座を開催しました。受講生14名(平均年齢四十四才)、元気で明るく、そして真剣に学ぶ姿が印象的でした。講師は総勢十一名、介護の第一線で働くプロばかりです。

講師 新井秀子さん(紹介)

第一回ヘルパー養成講座から、介護技術を中心に講師を務めていただきました。「ヘルパー大好き人間、特に実務が大好き・・・と瞳をキラキラさせ楽しそうに語られます。訪問介護員の草分け的存在です。

『ビニール袋にお湯、その中に手を入れてポチャポチャ』寝ながらにして手浴ができました。これも立派な介護技術です。あるものを活用するのが先生のモットーとのこと。

介護技術演習を通して、介護者のこころをやさしく時に厳しく教えて下さいます。「館林に来るのが楽しみよ」と桐生の山から下りて来て下さいます。

### 受講生の感想

ふたりの受講生より

・講師の先生、介護に携わる皆さんの熱い想いとパワーに尊敬の一言です。その輪の中に受講生として加えていただき本当に良かったと思っています。生きていること、生きていくということをあらためて考えています。小さな事でも自分ができることを探していきたい。

・初任者研修を受講して、介護する側、される側の両方の考えや気持ちを感じることができました。実際におむつ体験をして、普通にできないということとはどんなに苦痛なことか・・・可能な限りトイレで排泄できる援助がいかに大切かと実感しました。介護の基礎から学び、講師の丁寧で分かりやすい指導の下、とても貴重な体験をすることができ、大変勉強になりました。

平成二十六年度  
**第一回 介護職員初任者研修は**  
**五月八日(木) 夜間講習 開始**  
**四月から 受講生募集!**  
 研修期間、およそ四か月にわたる講義と演習・実習です。定員二十名。少人数できめ細かな指導が受けられます。四月十五日から受け付け開始になります。

一部昼間もあります。おおむね午後六時半から九時五十分まで講義と演習が行われます。あなたの資格をサポートします。

これまでに約二〇〇名の方が修了された、この研修講座の特徴は、次の通りです。

- ① 定員二十名、きめ細かな指導体制
- ② 修了時には職場ガイダンスを実施
- ③ フォロアップ研修を実施

### お・知・ら・せ

**共用型デイサービス**

グループホーム喜楽Ⅱでも、三月から共用型デイサービスを開始しました。グループホームの入所者様といっしょに、日中を過ごしておられます。グループホームは出来るだけ家の居間と同じに、その人らしく過ごせるように・・・と配慮しております。

**よって松沼・うたごえ喫茶**

毎月第四金曜日(うたごえ喫茶)を開催しています。叙情歌や演歌を声をそろえて歌っています。腹式呼吸で歌った後はお茶がおいしい!伴奏・歌のリーダーをして下さるボランティアを募集しております。



「よってこ松沼」は1月20日が「誕生日」  
おかげさまで1周年

人と人とのつながりを作り笑顔になれるところです

平成二十五年一月にオープンした「よってこ松沼」は、一日平均十八名の方のご利用があります。  
毎日昼食は「こ」！  
という方も何人かおられて、開いている月・火・木・金以外の日が淋しいのだとか。野菜を多く取り入れた四〇〇円の定食は好評です。  
ここでは、何かしら自然発生的にブームがやってきて、冬の間は編み物が流行っておりました。簡単に出来てファッション的なネックウォーマーは、先に覚えた方が先生役になり何十個も作って、グループホームのお年寄り等にプレゼントしました。  
着古したTシャツ等の古布で作る室内用の草履も、教えてくれる人がいて、習いたい人がいて、折り紙で作る楊枝入れの制作とともに楽しみながら作業の一つになっています。  
誰かのお役にたつ仕事がある・・・という喜びは、何物にも代えられませんか。これからも、「仕事」を見つけていきたいと思えます。

喜 楽 の 日 常

喜楽では、今年に入り二名の方がお亡くなりになりました。お一人は百一歳で天寿を全うされた方です。十年以上お世話させていただきました。ここで最期を迎えられました。  
三月から新たに二名の方が入居されています。賑やかな日常が帰ってきました。慣れない生活で不安な面も多々ありでしょうが、喜楽の一員として、楽しくゆったりと過ごしていただければと思います。  
共用デイを利用していらっしゃる方もお元気で、横になって風寝をされたり、風船バレーなど運動をされたり、食事の盛り付けを手伝ったり、皆さん思い思いに過ごされています。



お正月休み明けに「百人一首」や「いろはかるた」をしました。むかしはすいぶんやっただけけどねえと、記憶をたどり起こして挑戦してみました。案外、おぼえているものですねえ。



秋に行われた芋煮会・大盛況

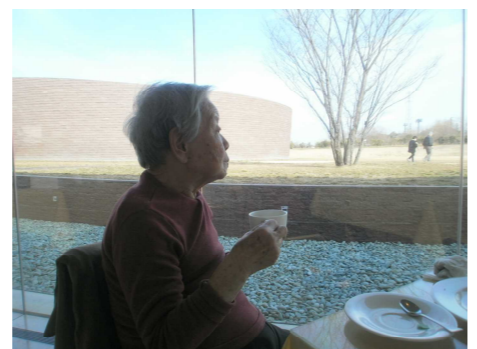
「よってこ松沼」は  
・松沼町の人でないといけない？いいえ！  
・昼飯を食べる人しか行けない？いいえ！  
・高齢者でないといけない？いいえ！  
立ち寄って頂けます。



「音和会」による大正琴演奏会  
色々な音域の楽器によるアンサンブルはすてきでした。

喜 楽 II の 日 常

平成26年・新しい年を迎えました。喜楽IIの利用者の皆さんは、風邪もひかずに毎日を穏やかに過ごされています。日々の生活が、うるおいと変化のある楽しいものになるようにと、美術館へお出かけしたり、ケーキやさんに足を運ばれたりしています。折々の季節の行事も皆さん楽しく参加されました。



の～んびりステキなティータイム  
～～ 一幅の絵のようですね ～～  
館林美術館にて



今日は楽しいひなまつり♪♪  
みんなで手作りケーキでお祝い

こんなに上手にできました



百歳になってもケーキセットは大好きですよ～ ☆☆☆



鬼は外！福は内！  
幸多かれと願い  
皆で豆まきをする～～

テ イ 喜 楽

デイサービス喜楽では、個別ケアポイントを実施し調理、作業、散歩、楽しみ事など、いろいろな事でみなさんの輝く笑顔を引き出しています♡♡



何事も笑顔で！  
かぼちゃサラダです



ムスメと一緒に  
棚を作っています

♪♪若い娘は うっふん♪



ここは俺のセカンドハウスです



何十年ぶりかな。  
う～ん緊張するなあ





















